

令和元年5月10日

こども育成部長 様

市長室長

園児・児童等の交通安全への配慮について（依頼）

先般、滋賀県大津市において信号待ちをしている保育園児の列に、交差点内で接触事故を起こした自動車が突っ込み、多くの死傷者が発生するという痛ましい事故が発生しました。

このような不慮の事故の発生を防ぐことは困難ですが、当面、実施可能な対策である以下の事項につき、所管の保育園、幼稚園および学校に周知されるようご依頼申し上げます。

- 1 極力、ガードレール等のある歩道を通行する。地形的に幅員が狭い道路が多い実情ではありますが、園外、校外活動をされる際の経路について今一度、どの経路がより安全であるか再確認願います。
- 2 極力、ガードレール等やボラード(車止め)のある交差点を利用する。このような交差点がない場合には、極力、車道から離れた位置で信号待ちをするように心がけてください。
- 3 日常生活においても、上記2項目を意識するよう、園児、児童にお伝え願います。

ボラード(車止め)とは…

主に交差点に設置されている金属製の柱で、事故などで車が歩道に進入するのを防ぎます。

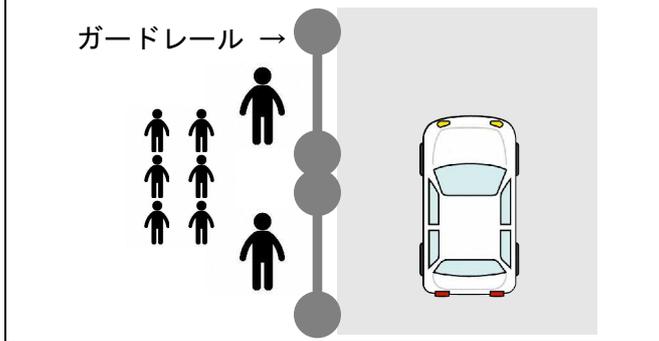


当園においても、市からの安全対策に基づき、子どもたちの発達を豊かにするうえで重要であると考えている園外散歩、園外保育の経路を再度確認し、職員間での周知徹底を図りました。

ガードレールやボラード(車止め)のある歩道を通りましょう!!

■ 歩道歩行時の安全確保[その1]

極力、ガードレール等が設置された歩道を通り、更に車道側に引率者を配して、園児、児童を車道から遠ざける。



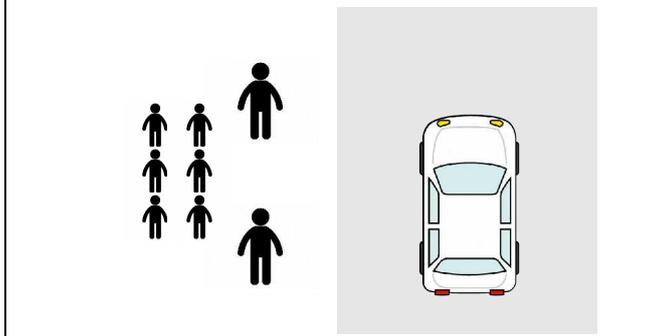
ボラード(車止め)とは…

主に交差点に設置されている金属製の柱で、事故などで車が歩道に進入するのを防ぎます。



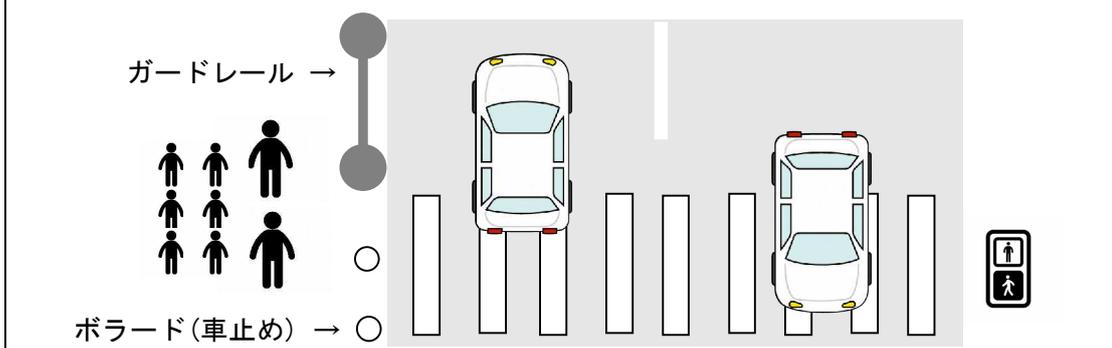
■ 歩道歩行時の安全確保[その2]

ガードレール等が設置されていない歩道を通り、更に車道側に引率者を配して極力、園児、児童を車道から遠ざける。



■ 信号待ちにおける安全確保

極力、ガードレール等やボラード(車止め)がある箇所で待機する。併せて車道側に引率者を配して、極力、園児、児童を車道から遠ざける。



事務担当は、横須賀市市長室地域安全課交通安全担当 (046-822-8217)